

TERRAST
for Enterprise

**ESGカルテ作成ツール
「TERRAST for
Enterprise (テラスト)」
使い方マニュアル**

**Ver. 1.0.12
(2024/01/19更新)**

1. P3 | はじめに
2. P10 | ESGカルテの作り方
3. P33 | よくあるご質問 (FAQ)
4. P36 | (参考資料) 評価手法など

1. はじめに

本マニュアルについて

このマニュアルは、
「テラスト」を用いたESGカルテ作成方法・活用方法などについてまとめたものです。

このマニュアルで
わかること



- ESGカルテとは何か？なぜ必要か？
- ESGカルテの作り方
- ESGカルテの活用方法

※不定期で最新版に更新されます。予めご了承ください。

ESGカルテの内容やテラストについての
お問合せ先はこちら▶

サステナブル・ラボ株式会社

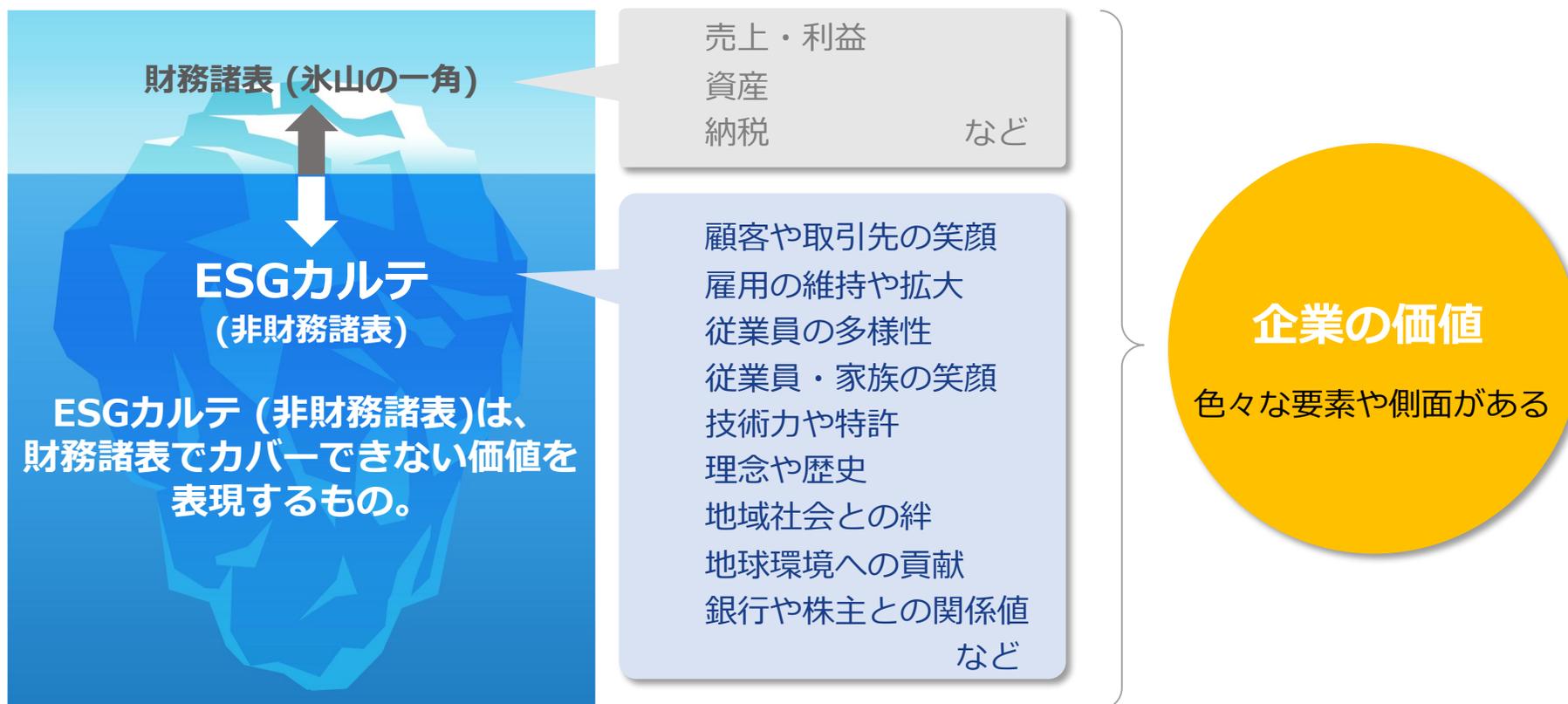
✉ t4esupport@suslab.net

☎ 03-6869-3615

ログイン後画面の右上にある「お問い合わせアイコン」からも、お問い合わせいただけます。

ESGカルテとは？

ESGカルテは「財務諸表では見えない、企業の価値を照らす」ためのものです。



ESGカルテはなぜ必要か？

先が読めない時代

モノ・サービスがあふれ、均質化

価値観の多様化

それでも

関係者※から必要とされ、選ばれ続けなければ、
生存・成長できない。

※関係者:

顧客・人材・取引先・地域社会・銀行・株主

しかし

価格競争などの消耗戦に
できるだけ陥りたくない。

ESGカルテ



ヒト・モノ・カネから選ばれ続けるための羅針盤

世界の大きな潮流であるサステナビリティ/SDGs/ESGの枠組みに沿ってつくり、
これからの時代の舵取りに役立ちます。

テラスト
TERRAST
for Enterprise



ESGカルテ作成ツール

テラストは「照らす人（てらすひと）」を省略した名称で、
「見づらい価値を照らし、良い企業に光を当てる」の意を込めています。

ESG/SDGs的な「選ばれ続ける企業」とは？

これからの時代に、価格競争などの消耗戦に巻き込まれずに「選ばれ続ける企業」とは、どんなものなのでしょうか？

顧客・取引先から選ばれ続ける

従業員やその家族を大切にしている企業

▶ より良い仕事へのモチベーションが高く、顧客満足度が高くなると言われています。

様々な属性やバックグラウンドの従業員を抱える多様性のある企業

▶ 斬新なアイデアや価値が生まれやすく、競争力に繋がると言われています。

研究開発に積極投資したり、特許を多く保有している企業

▶ 新規性の高い製品が開発されやすく、競争力に繋がると言われています。

従業員・人材から選ばれ続ける

理念を大切にしている企業

▶ 経営者と従業員の価値観のズレが起きづらく、生産性が高まる、離職率が低減すると言われています。

地球環境に配慮した製品開発や販売を行う企業

▶ 顧客がファン化しやすく、従業員の愛社精神が高まると言われています。

社会・メディアから選ばれ続ける

地域ボランティアなどで、積極的に地域社会に貢献している企業

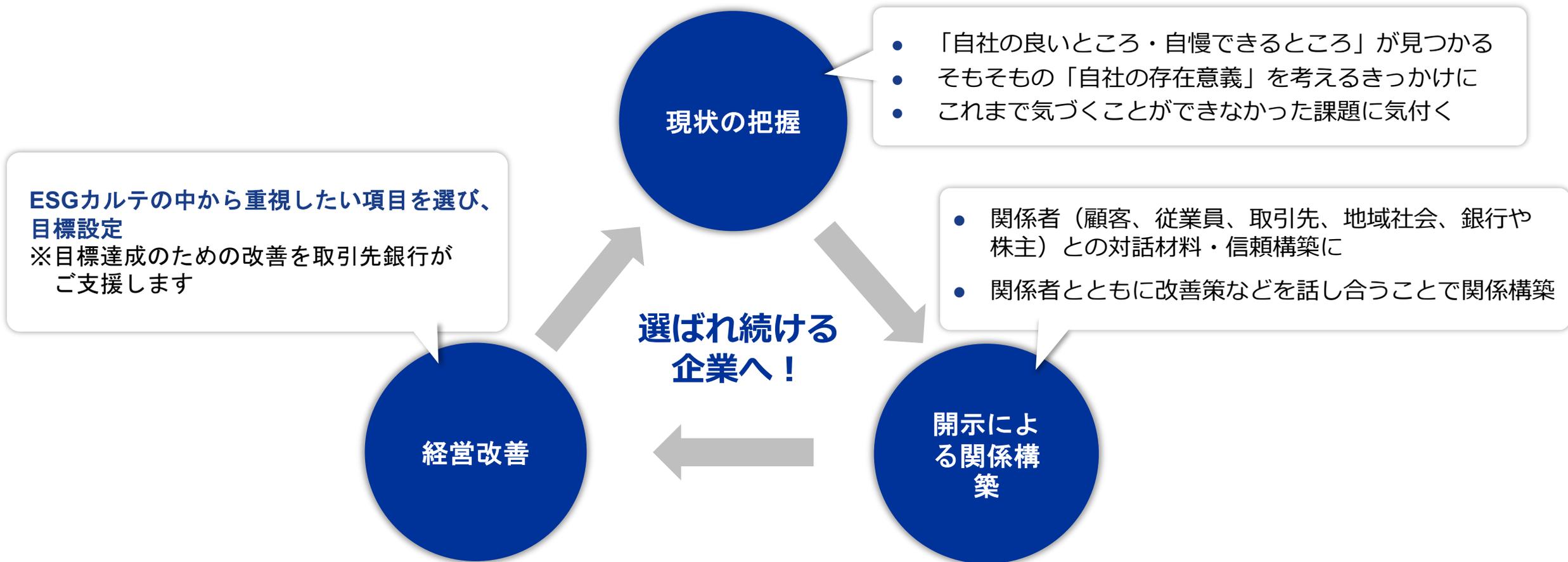
▶ 顧客や取引先との関係が切れにくくなり、従業員の地域愛が高まると言われています。

開かれた取締役会を開催している企業

▶ 新しい視点や価値観が常に取り入れられ、社会の変化に対する感度が高まると言われています。

ESGカルテの使い方

ESGカルテによって現状（とその改善策）を把握することで、「より選ばれる企業」に近づくことができます。



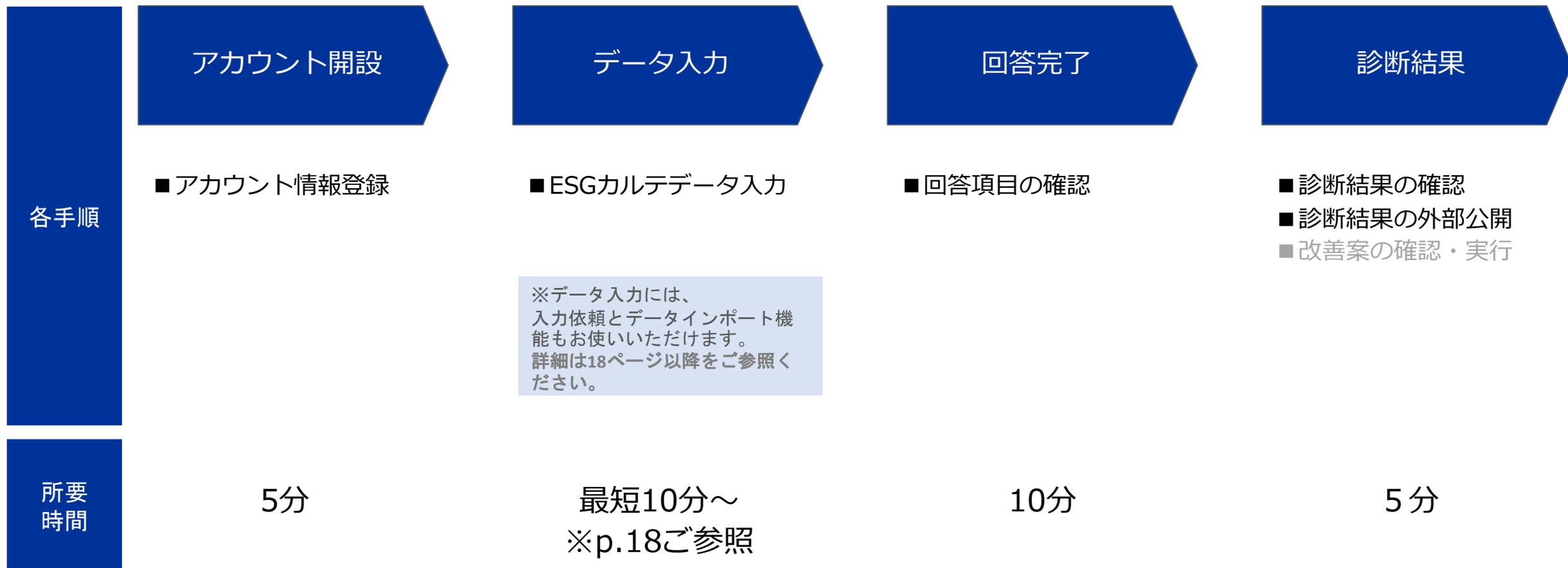
注意点

- ▶ 作成したESGカルテは、貴社と取引先銀行のみがアクセスできます。
(取引先銀行から紹介を受け、本ツールをご利用いただく場合。)
それ以外の法人・個人がアクセスすることはできないためご安心ください。
詳しくは利用規約をご参照ください。
- ▶ 各種規制や時代の変化に合わせ、ESGカルテの仕様や内容は随時更新される可能性があります。
予めご了承下さい。

2. ESGカルテの作り方

2-1 ESGカルテ作成の全体像

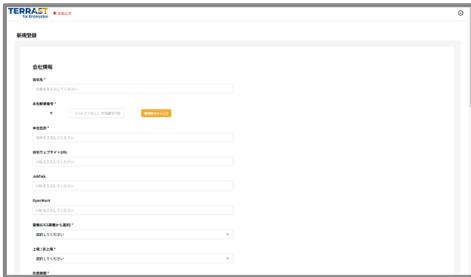
アカウント開設から、診断結果までの流れは以下の通りです。



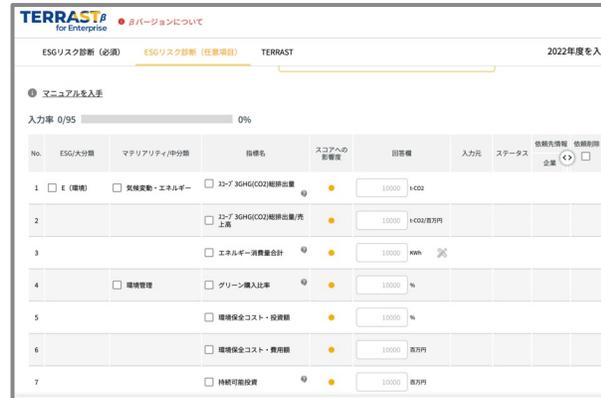
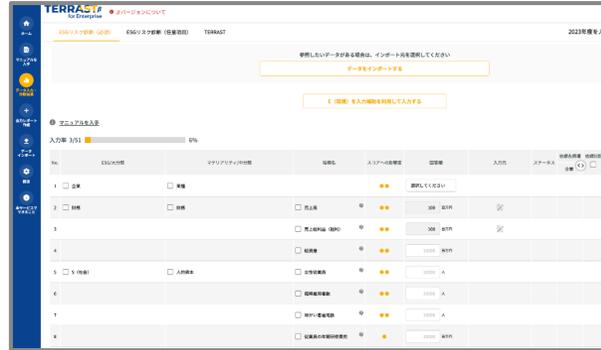
2-2 ESGカルテ作成の全体像

お持ちのデータを入力していただくことより、「ESG/SDGsスコア」が見える化される「ESGカルテ」が自動生成されます。

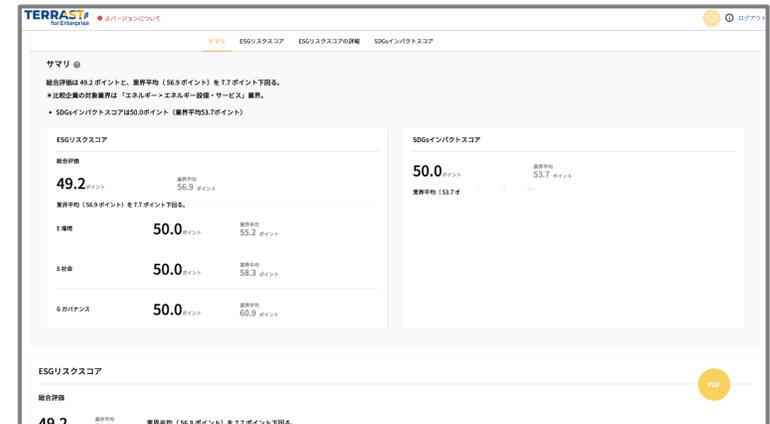
アカウント開設



データ入力



カルテ自動生成



アカウントを設定

会社情報

会社名 *

本社郵便番号 *

〒 (ハイフンなし) 半角数字7桁

本社住所 *

会社ウェブサイトURL

JobTalk

OpenWork

業種(GICS業種から選択) *

1. 必須項目を入力
2. メールアドレス・パスワードを設定
3. 利用規約・プライバシーポリシーに同意
4. 「アカウント設定」ボタン
5. 運営会社（当社）による承認後、ご利用開始

※運営会社（当社）による承認は1-2営業日が目安です。
※アカウント開設後に内容を修正したい場合は、
次のページをご参照ください。

2-4 アカウント情報の修正

アカウント開設

データ入力

回答完了

診断結果

- 左側メニューの「アカウント設定」をクリック → 右下の「修正」をクリック
- 各項目を修正後、右下の「アカウント設定」をクリック

TERRAST for Enterprise βバージョンについて ログアウト

業種 エネルギー→エネルギー設備・サービス

上場/非上場 非上場

年商規模 500-1,000億円

従業員数 5,000-10,000人

証券コード

担当者情報

部署名 経営企画部

入力担当者名 田中太郎

メールアドレス ***@suslab.net

TEL 08011111111

パスワード *****

修正

アカウントを設定

会社情報

会社名* サステナブル・ラボ

本社郵便番号* 〒 1010041 郵便番号から入力

本社住所* 東京都千代田区神田須田町

会社ウェブサイトURL https://suslab.net

JobTalk URLを入力してください

OpenWork URLを入力してください

閉じる アカウントを設定

2-5 データ入力（全体像）①

アカウント
開設

データ
入力

回答完了

診断結果

■ まずは【ESGカルテ質問項目】タブのデータ項目に対して、ご入力ください。

■ ESGカルテ質問項目：全51項目
内訳

数値をご入力いただく項目の数：34
(女性従業員数、電力使用量など)

選択肢から選んでいただく項目の数：12
(業種、環境/社会インパクト項目※右図参照)

実施の有/無を選択いただく項目の数：5
(中期経営計画の策定の有無など)

■ 入力項目が多いほどスコアおよびその精度は高まりますが、未入力の項目があった場合でもスコアリング&カルテのご確認が可能です。

■ 一度スコアリングをした後でも、新たにデータを追加入力し再スコアリングが可能です。まずは入力できる項目から入力いただき、一度スコアリングをご体験ください。



- **【より高度な分析】**のタブには、主に上場企業が非財務情報の開示等の規制に対応する際に必要となるデータ項目が並んでおります。
- より高度な分析項目：**全93項目**
内訳
 - 数値をご入力いただく項目の数：77
(スコープ3GHG(CO2)総排出量、新卒採用人数など)
 - 実施の有/無を選択いただく項目の数：16
(LGBTD&Iポリシー宣言、5年以内に公正取引委員会など関係官庁からの排除勧告の有無など)
- **こちらの93項目への入力は、スコアリングおよびESGカルテには関係しません。**
社内の非財務情報を幅広く一元管理するために、定期的にご入力いただくことを想定しております。



2-7 入力モードについて

1. 入力モードは全ての質問項目を一覧から入力する「一覧入力」と、項目ごとに抜粋された質問に回答する「項目入力」の2パターンがあります。
2. どちらで回答されても自動保存されます。常に切り替え可能です。

データ入力

1名の担当者が全て記入する場合：回答欄に直接ご入力下さい。入力値は自動保存されます。
複数名の担当者が記入する場合：「一覧入力」を選択し、項目の前のチェックボックスにチェックをつけることで、入力依頼をすることができます。
※全ての質問項目を入力する必要はありません。より精緻なスコアのためには、なるべく多くの質問項目に回答する必要があります。

ESGリスク診断 ESGリスク診断（任意項目） TERRAST 2000年度を入力中 最終保存：2023-06-27 14:28:49

一覧入力 項目入力

参照したいデータがある場合は、インポート元を選択してください

データをインポートする

E（環境）を入力補助を利用して入力する

マニュアルを入手

入力率 1/51 2%

No.	ESG大分類	マテリアリティ/中分類	指標名	スコアへの影響度	回答欄	入力元	ステータス	入力保留中	指標先情報	指標別記
1	企業	<input type="checkbox"/> 業種	<input type="checkbox"/> 業種	●●	選択してください			<input type="checkbox"/>	企業	
2	財務	<input type="checkbox"/> 財務	<input type="checkbox"/> 売上高	◎ ●●	10000 百万円			<input type="checkbox"/>		
3			<input type="checkbox"/> 売上総利益（粗利）	◎ ●●	10000 百万円			<input type="checkbox"/>		
4			<input type="checkbox"/> 総資産	◎ ●●	10000 百万円			<input type="checkbox"/>		
5	S（社会）	<input type="checkbox"/> 人的資本	<input type="checkbox"/> 女性従業員	◎ ●●	10000 人			<input type="checkbox"/>		
6			<input type="checkbox"/> 臨時雇用者数	◎ ●●	10000 人			<input type="checkbox"/>		
7			<input type="checkbox"/> 障がい者雇用数	◎ ●●	10000 人			<input type="checkbox"/>		

フィルタ × ゼロ値と条件を削除

ESG大分類 選択してください

マテリアリティ/中分類 選択してください

影響度 選択してください

指標ステータス 選択してください

指標先情報 選択してください

未入力のみを表示

未入力のみを表示

回答完了して確認画面に進む

データ入力

1名の担当者が全て記入する場合：回答欄に直接ご入力下さい。入力値は自動保存されます。
複数名の担当者が記入する場合：「一覧入力」を選択し、項目の前のチェックボックスにチェックをつけることで、入力依頼をすることができます。
※全ての質問項目を入力する必要はありません。より精緻なスコアのためには、なるべく多くの質問項目に回答する必要があります。

ESGリスク診断 ESGリスク診断（任意項目） TERRAST

基本情報 20%

従業員 0%

役員 0%

投資 0%

環境 0%

その他の取り組み 0%

基本情報

サステナビリティ観点から企業分析をするために、まずは事業規模を把握します。これらの情報は組織のPL（損益計算書）もしくはBS（貸借対照表）を参考に記入して下さい。

業種 入力保留中にする

選択してください

売上高 入力保留中にする

2000年（会計年度）の売上高。

百万円

売上総利益（粗利） 入力保留中にする

2000年（会計年度）の売上総利益。

回答完了して確認画面に進む

項目入力：項目ごとに質問項目がまとめてあり、環境項目では計算ツールを使って数値を入力することができます。

ESGカルテ質問項目データ入力_項目入力

【手順】

1. 「ESGカルテ質問項目」タブ/項目入力を選択。（デフォルトで選択されています）
2. 各質問項目に回答を入力

【ヒント】

- ・集計していない値など、入力できない場合は空欄のまま進めてください。
- ・不確かな箇所に関しては、「入力を保留にする」ことが可能です。（この場合診断結果には含まれません）
- ・スコアリング後、新たにデータを追加入力し、何度でも再スコアリング可能です。まずはお気軽に始めていただき、随時入力内容を充実させてください。
- ・社内外の第三者に回答依頼をすることも可能です。
(本マニュアルP23~25を参照)

一覧入力：全質問項目が一覧で並んでいます。入力依頼はこのモードでのみすることが可能です。

ESGカルテ質問項目_一覧入力

No.	ESG/大分類	マテリアリティ/中分類	指標名	スコアへの影響度	回答欄	入力元	ステータス	入力保留中	依頼先情報	依頼削除	認定獲得状況
1	<input type="checkbox"/> 企業	<input type="checkbox"/> 業種	<input type="checkbox"/> 業種	●●	選択してください			<input type="checkbox"/>	企業	<input type="checkbox"/>	グリーン認定 15/18
2	<input type="checkbox"/> 財務	<input type="checkbox"/> 財務	<input type="checkbox"/> 売上高	●●	10000 ^{万円}			<input type="checkbox"/>			ホワイト認定 9/23
3			<input type="checkbox"/> 売上総利益(粗利)	●●	19 ^{万円}			<input type="checkbox"/>			健全な経営認定 5/18
4			<input type="checkbox"/> 総資産	●●	10000 ^{万円}			<input type="checkbox"/>			
5	<input type="checkbox"/> S(社会)	<input type="checkbox"/> 人的資本	<input type="checkbox"/> 女性従業員	●●	52 ^人			<input type="checkbox"/>			
6			<input type="checkbox"/> 臨時雇用者数	●●	10000 ^人			<input type="checkbox"/>			

【手順】

1. 「ESGカルテ質問項目」タブ（デフォルトで選択されています）
2. 各質問項目に回答を入力

【ヒント】

- ・ ? マークから各項目の説明を確認できます。
- ・ 集計していない値など、入力ができない場合は空欄のまま進めてください。
- ・ スコアリング後、新たにデータを追加入力し、何度でも再スコアリング可能です。まずはお気軽に始めていただき、随時入力内容を充実させてください。
- ・ 社内外の第三者に回答依頼をすることも可能です。（本マニュアルP20,21を参照）

2-10 : ESGカルテ作成時のデータ入力

アカウント
開設

データ
入力

回答完了

診断結果

データ入力の手順にて、外部システム(会計、人事システム等)からデータを取り込むことが可能です。
データ入力の省力化・効率化ができるため、所要時間を**最短10分**にまで削減可能です。

(すべて手入力の場合、所要時間は2時間~となります。)

ステップ① (10分)

データインポート
ファイルを選択し、インポートしてください

インポート元を選択
選択してください
年度

外部システムからインポート
対象システムと権限
選択してください

インポートするCSVファイルの選択
ファイルを選択 選択されていません
お問い合わせ/ご要望はこちらをクリックしてください

インポートする

インポート履歴
履歴はありません

■ 会計データ等取込から「財務」「S-社会」「G-ガバナンス」に関するデータを外部システムから取り込む

ステップ② (40分~)

No.	ESG大分類	マテリアリティ/中分類	指標名	スコアへの影響度	回答欄	入力元	ステータス
1	企業	業種			選択してください		企業
2	財務	財務	売上高	●●	100 億円		
3			売上総利益(粗利)	●●	100 億円		
4			経費率	●●	2000 億円		
5	S (社会)	人権	女性従業員	●●	20000 A		
6			臨時雇用者数	●●	20000 A		
7			障がい者雇用数	●●	20000 A		
8			従業員の人権研修費用	●●	20000 万円		

■ 外部システムから取り込めない一部の「S-社会」「G-ガバナンス」の項目と「E-環境」に関する項目を手で入力もしくは第三者へ入力依頼

ステップ③ (10分)

データインポート
ファイルを選択し、インポートしてください

インポート元を選択
選択してください
年度

外部システムからインポート
対象システムと権限
選択してください
【会計】 全会社 | 業種別売上と利益計算
【人事】 freee 人事労務 | ユーザーデータ
【会計】 freee 会計 | 貸借対当表
【人事】 SmartHR | 従業員データ (個人)
【会計】 勘定簿 | 貸借対当表と利益計算
【CO2】 W-Steel | 日本製鋼所

インポートする

インポート履歴
履歴はありません

■ 「E-環境」に関するデータを外部システム(GHG排出量算定ツール等)から取り込む
(近日実装予定)

2-11 データ入力 -step1:外部システムから取り込む

アカウント開設

データ入力

回答完了

診断結果

会計データ等取り込みを行うことで、データ入力の省力化・効率化が可能です。

【手順】

1. 左側メニュー「データインポート」をクリック → 「インポート元を選択」タブから適切なFYと外部システムを選択します。
2. 「ファイルを選択」をクリック → インポートしたいファイル（CSVまたはExcel）をアップロード
例：弥生会計の場合はExcel、freee会計の場合はCSV
3. 右下の「インポートする」をクリックします。

データインポート

インポート元を選択

選択してください
2022

外部システムからインポート

対象システムと帳票

選択してください

外部システムからインポート

対象システムと帳票

選択してください

インポートするCSVファイルの選択

ファイルを選択 選択されていません

お問い合わせ／ご要望はこちらをクリックしてください

インポートする

インポート履歴

履歴はありません

2-12 データ入力 -step2-1:運営会社による代行入力

アカウント
開設

データ
入力

回答完了

診断結果

担当者が入力内容を集計できない場合、運営会社にて、入力代行を行うことも可能です。

1. 入力代行依頼をクリックします。
2. +ボタンをクリックし、ファイルをアップロードします。

The screenshot shows the TERRAST for Enterprise web application. The main page is titled 'データ入力' (Data Input) and contains instructions for manual input and proxy input. A modal window titled '入力代行' (Proxy Input) is open, showing a form for 'サービス名' (Service Name) and '登録ファイルの選択' (File Selection). The 'サービス名' field contains '入力してください' (Please input). The '登録ファイルの選択' section has a 'Choose Files' button and 'No file chosen' text. Below this, there are bullet points: '• CSV、エクセル、ワード、PDFを許可' and '• 50MB まで'. A '+ 登録する' (Register) button is at the bottom right of the modal. The background page shows a table of ESG data with columns for No., ESG/大分類, マテリアリティ/中分類, 指標名, スコアへの影響度, 回答欄, 入力元, and ステータス. The table has 3 rows of data. A progress bar at the top left shows '入力率 4/56' and '7%'. A sidebar on the left contains navigation icons for Home, Manual Input, Data Input, Export Report, Data Import, Settings, and Service Availability.

No.	ESG/大分類	マテリアリティ/中分類	指標名	スコアへの影響度	回答欄	入力元	ステータス	依頼先情報	依頼削除
1	<input type="checkbox"/> 財務	<input type="checkbox"/> 財務	<input type="checkbox"/> 売上高	●●	1000 百万円			企業	<input type="checkbox"/>
2			<input type="checkbox"/> 売上高・前年	●●●	900 百万円				
3			<input type="checkbox"/> 売上総利益 (粗利)	●●	150 百万円				

2-13 データ入力 -step2-2:入力依頼

アカウント開設

データ入力

回答完了

診断結果

担当者が入力内容を集計できない場合、社内外の第三者にシステム経由で回答依頼することも可能です。

1. 一覧入力 で依頼項目のチェックボックスをクリック → 「チェック項目の回答を依頼する」をクリックします。
2. 依頼先の入力、「回答を依頼する」をクリックします。新規に登録する場合は登録ボタンから登録が可能です。状況は入力画面から確認可能（未回答の場合は【依頼中】、回答済の場合は【完了】）

項目を選択

7	<input checked="" type="checkbox"/> G (ガバナンス)	<input checked="" type="checkbox"/> 取締役会	<input checked="" type="checkbox"/> 10年超在任取締役数
8		<input checked="" type="checkbox"/> 取締役会	<input checked="" type="checkbox"/> 最高経営責任者及び最高経営責任者相当職報酬支給総額
9	<input type="checkbox"/> E (環境)	<input type="checkbox"/> エネルギー	<input type="checkbox"/> 燃料使用量 - 天然ガス
10			<input type="checkbox"/> 燃料使用量 - 原油・ディーゼル油
11	<input type="checkbox"/> S (社会)	<input type="checkbox"/> エシカルな経済成長	<input type="checkbox"/> 商標登録・意匠権件数
12		<input type="checkbox"/> 人的資本	<input type="checkbox"/> 労働生産(売上高総利益/人)
13		<input type="checkbox"/> 労働者の権利	<input type="checkbox"/> 企業全体の平均賃金 (男性・女性・正規・非正規フルタイム)

チェック項目の回答を依頼する

宛先を選択

依頼先を選択してください。

依頼先

依頼先の登録・編集

依頼項目

No.	ESG/大分類	マテリアリティ/中分類	指標名	スコアへの影響度
7	G (ガバナンス)	取締役会	10年超在任取締役数	●●●
8	G (ガバナンス)	腐敗防止	最高経営責任者及び最高経営責任者相当職報酬支給総額	●●

回答を依頼する

状況の確認

コアへの影響度	回答欄	入力元	ステータス	依頼先情報	依頼解除
●●●	10000	百万t-CO2		企業	<input type="checkbox"/>
●●●	10000	百万t-CO2			
●●●	千t		依頼中		<input type="checkbox"/>
			依頼中	社内	<input type="checkbox"/>
●●●	10000	施設			
●●●	10000	施設			
●●●	10000	施設			
●●●	10000	人			

2-15 データ入力 -step2-2:入力依頼:回答を確認

アカウント
開設

データ
入力

回答完了

診断結果

回答の確認

1. 依頼先が回答すると、値が回答欄に反映され、ステータスが【完了】に変更。コメントがある場合は  をクリックします。

※ 【完了】した項目の数値を修正したい場合は、項目選択後「依頼解除」をクリックします。

【完了】を確認

回答欄	入力元	ステータス	依頼先情報 企業 <>	依頼解除
10000 百万t-CO2 ?				<input type="checkbox"/>
10000 百万t-CO2 ?				<input type="checkbox"/>
		完了		<input type="checkbox"/>
		完了	社内	<input type="checkbox"/>

修正する場合

<input type="checkbox"/> COD排出量	●●	50 m ³		完了		<input checked="" type="checkbox"/>
		50 m ³		完了	社内	<input checked="" type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/> PRTR法対象物質排出量（水域排出量）	●●	30 m ³		完了		<input checked="" type="checkbox"/>
		30 m ³		完了	社内	<input checked="" type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/> 持続可能投資	●●	10000 百万円 ?				

回答完了して確認画面に進む

依頼解除

2-16 データ入力が終わったら

ESGカルテの入力完了後、「回答完了して確認画面に進む」をクリックします。

回答完了

TERRAST for Enterprise

データ入力

ご自身で把握・取得されている項目→「回答欄」にご入力ください。なお、入力した値は自動保存されます。
ご自身で把握・取得されていない項目→依頼する項目のチェックボックスにチェックを入れ、最下部の「チェック項目の回答を依頼する」ボタンを押してください。

可能な範囲で回答した後、「回答完了して確認画面に進む」ボタンを押してください。
すべての項目に回答しない場合でもカルテを作成することは可能です（ただし、スコアリングの精度は下がります）。
一度スコアリングをした後でも、新たにデータを追加入力し、何度でも再スコアリング可能です。まずはお気軽に始めていただき、随時入力内容を充実させてください。

TERRAST 2019年度を入力中 最終保存：2023-04-24 11:11:04

参照したいデータがある場合は、インポート元を選択してください

データをインポートする

E（環境）を入力補助を利用して入力する

マニュアルを入手

入力率 4/56 7%

No.	ESG/大分類	マテリアリティ/中分類	指標名	スコアへの影響度	回答欄	入力元	ステータス	依頼先情報	依頼削除
1	<input type="checkbox"/> 財務	<input type="checkbox"/> 財務	<input type="checkbox"/> 売上高	◎ ●●	1000 百万円			企業	<input type="checkbox"/>
2			<input type="checkbox"/> 売上高・前年	◎ ●●●	900 百万円				
3			<input type="checkbox"/> 売上総利益（粗利）	◎ ●●	150 百万円				

回答完了して確認画面に進む

【ヒント：より精緻な診断をするために】
※なるべく多くの質問項目に回答

2-17 データ入力が終わったら

1. 入力項目・入力状況の全体像の確認をします。
2. 確認後、「修正」もしくは「診断」に進みます。

※診断に進んでもデータの再入力・修正は後からでも可能です。

回答確認画面

		スコアの影響度別		
全項目	51/97 53%	●●●	●●	●
財務	8/13 62% ▲正確な診断ができない恐れがあります	7/10 70%	1/3 33%	0/0 -%
E (環境)	13/18 72%	6/6 100%	4/9 44%	3/3 100%
S (社会)	14/30 47% ▲正確な診断ができない恐れがあります	0/1 0%	12/21 57%	2/8 25%
G (ガバナンス)	15/25 60%	7/9 78%	6/13 46%	2/3 67%

No.	ESG/大分類	マテリアリティ/中分類	指標名	スコアへの影響度	回答欄	ステータス	依頼先情報 企業
1	財務	財務	売上高	●●	8/10		
2			売上高・前年	●●●	8/10		
3		財務	売上総利益 (粗利)	●●	8/10		
4			営業利益	●●●	8/10		
5			税引前利益	●●●	8/10		
6			法人税等	●●●	1000 8/10		
7			人件費	●●●	1000 8/10		

「修正に戻る」「診断に進む」

G/大分類	マテリアリティ/中分類	指標名	スコアへの影響度	回答欄	ステータス	依頼先情報 企業
財務		売上高	●●	8/10		
		売上高・前年	●●●	8/10		
			●●			

修正に戻る 診断に進む

2-18 データ入力が終わったら

アカウント開設

データ入力

回答完了

診断結果

- 診断完了まで3 – 5分程度かかります。
- 診断完了後、登録メールアドレスに通知が届きます。

診断中画面

診断完了メール

簡易診断は【ESGスコア】と【SDGsインパクトスコア】の2種類

各スコアは100点満点で表現され、高得点ほど優れたパフォーマンスを示しており、低得点ほど改善の余地があることを示しています。

ESGリスクスコア	E（環境）、S（社会）、G（ガバナンス）に係る経営リスクやチャンスがわかります。 自社では気づきづらい同業他社よりも優れているところや、課題などが把握できます。 スコアは100（良い）～0（悪い）で表現しています。
SDGsインパクトスコア	SDGs推進度がわかります。 自社では気づきづらい他社よりも優れているところや、課題などを社会インパクト面から把握できます。 スコアは100（良い）～0（悪い）で表現しています。

2-20 簡易診断シート

アカウント
開設

データ
入力

回答完了

診断結果

1. 「データ入力・診断結果」画面より、診断結果を確認します。
2. サマリ（まとめ）とスコアを記載します。
3. 入力済の個データも確認可能です。

診断結果

The screenshot shows the TERRAST ESG portal for a user named 'テナバ社'. The main content area displays 'ESGカルテ概要' (ESG Card Summary) with three tabs: 'ESGカルテ概要', 'スコアの詳細', and '入力内容'. The 'ESGカルテ概要' tab is active, showing a score of 45.8 and a bar chart. Below this, there are sections for 'SDGインパクトスコア' (93.4) and 'ESGカルテを活用するための次のアクション' (Next actions for using the ESG Card). A red box highlights the '再入力' (Re-input) button in the top right corner of the page.

データ再入力したい場合

2023年度

ESGカルテ概要

スコアの詳細

入力内容

Forbesアンケート内容

データブックを出力

AIによる解説（試用版）

他ソリューションとの連携

再入力

タブの上にある、「再入力」をクリック

プリントアウトしたい場合

PDF

スコアの詳細タブから
「PDF」をクリック
PDFが自動ダウンロードされます

2-21 ホーム

1. 新規年度のデータを作成する場合「ホーム」より「新規FYのデータを作成」を選択します。
2. 対象年度を選択し、「データ入力・診断結果」から内容を確認することが可能です。

TERRAST for Enterprise お知らせ

ホーム

ホーム

作業したいデータの年度を選択するか、新たに作成する場合は新規作成することができます。

① 本サービスでできること

新規年度のデータを作成 Lite診断結果

2023年度 確定済み データ入力 ESGカルテ	2022年度 確定済み データ入力 ESGカルテ	2021年度 確定済み データ入力 ESGカルテ	2020年度 データ入力 ESGカルテ
2019年度 データ入力 ESGカルテ	2018年度 データ入力 ESGカルテ	2017年度 確定済み データ入力 ESGカルテ	2016年度 データ入力 ESGカルテ
2015年度 確定済み データ入力 ESGカルテ	2014年度 データ入力 ESGカルテ	2013年度 データ入力 ESGカルテ	2012年度 データ入力 ESGカルテ

2-23 認定

1. 入力の進捗状況に合わせて認定を取得いただけます。
2. 認定獲得状況は記入の際も確認することができます、スコア結果画面からダウンロードができ、HPなどに埋め込むことで認定取得をアピールできます。

項目入力

一覧入力

No.	ESG大分類	マテリアリティ大分類	目標名	スコアの範囲	回答数	入力状況	ステータス	入力保留中
1	企業	環境	環境	業種・林業	0			
2	財務	財務	売上高	1 億円	0			
3			売上総利益(粗利)	10000 万円	0			
4			総資産	10000 万円	0			
5	人材	人材資本	女性従業員	10000 A	0			
6			海外従業員数	10000 A	0			
7			障がい従業員数	10000 A	0			
8			従業員が年間研修費用	10000 万円	0			
9			外国人従業員数	10000 A	0			
10			管理職が従業員数	10000 A	0			
11			女性管理職人数	10000 A	0			

結果画面

おめでとうございます。認定を獲得できました！

健全な経営認定

ぜひダウンロードいただいて外部や内部への発信にお役立てください。

認定アイコンを一括でダウンロード

グリーン認定獲得まで、あと6項目の入力です。
ホワイト認定獲得まで、「従業員の年間研修費用」の入力のみです。

TERRAST

2021 年度

100年続くサステナ企業

健全な経営認定

獲得した認定は、pngファイルでダウンロードされます。

HPに埋め込むなど、社内外へ認定の獲得状況をアピールしましょう！

3. よくあるご質問 (FAQ)

3-1 よくあるご質問（FAQ）

Q. システムの使い方がわからない

本マニュアルをご参照ください。もしくは運営会社（当社）窓口にお問い合わせください。

Q. 質問項目の意味がわからない

データ入力画面の？マークから定義を確認できます。

Q. 社内にデータがない（取得に時間がかかる）

分かる範囲で進めて下さい。回答項目が空欄でも診断は（精度は下がりますが）可能です。

Q. システムが動かない

ご使用のブラウザをご確認ください。本システムはグーグルのChrome（最新版）を推奨しております。

Q. データ入力を間違えた

データ入力画面より当該項目を上書きください。上書きできない場合は運営会社（当社）窓口にお問い合わせください。

Q. 第三者が入力したデータが間違っていた

当該項目にチェックを入れ、「依頼解除ボタン」をクリックすると、データがリセットされます。

3-2 よくあるご質問（FAQ）

Q. 診断結果が理解しにくい・納得できない

関係当局や大学研究者等と協議しながらより良い診断モデルを作成し、随時更新しております。ご不明点については運営会社（当社）までお問い合わせください。

Q. ESGカルテ作成はどのようなタイミングが良いか

はじめて作成される場合は「いますぐ」を推奨します。2回目以降は「いまの自社」を把握するために「決算期末の1か月以内」を目安に作成することを推奨します。

Q. スコアの活用法がわからない

貴社ホームページや採用ページなどへの埋め込みで対外アピールが可能です。より詳しい活用法を知りたい場合は、運営会社（当社）までお問い合わせください。

Q. ESGカルテ作成は年1回で良いか

まずは「年1回からスタート」を推奨します。今後、会計システムや人事システムからのデータ取込により半自動で毎月作成できる機能を準備中でございます。

ESGカルテの内容やテラストについての
お問合せ先はこちら▶

サステナブル・ラボ株式会社



t4esupport@suslab.net

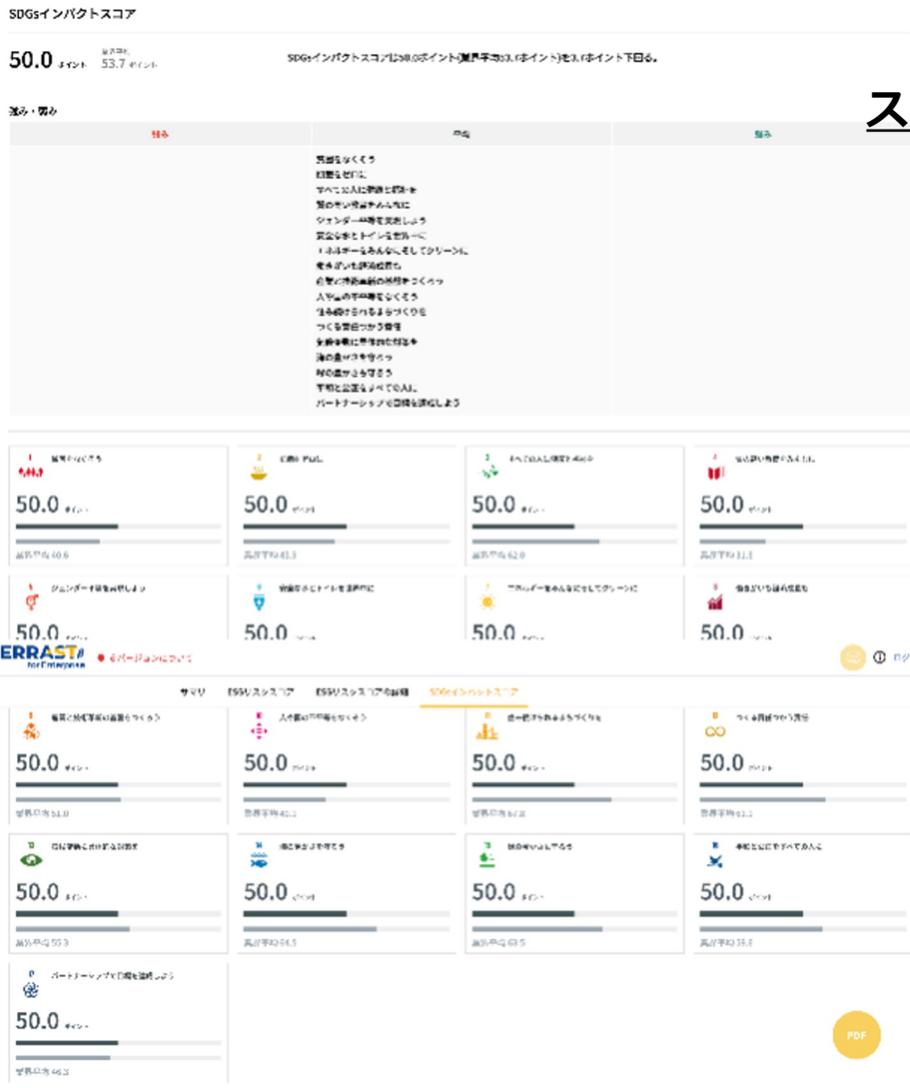


03-6869-3615

ログイン後画面の右上にある「お問い合わせアイコン」からもお問い合わせいただけます。

4. (参考資料) 評価手法など

4-1 SDGsスコアの方針及び算出方法

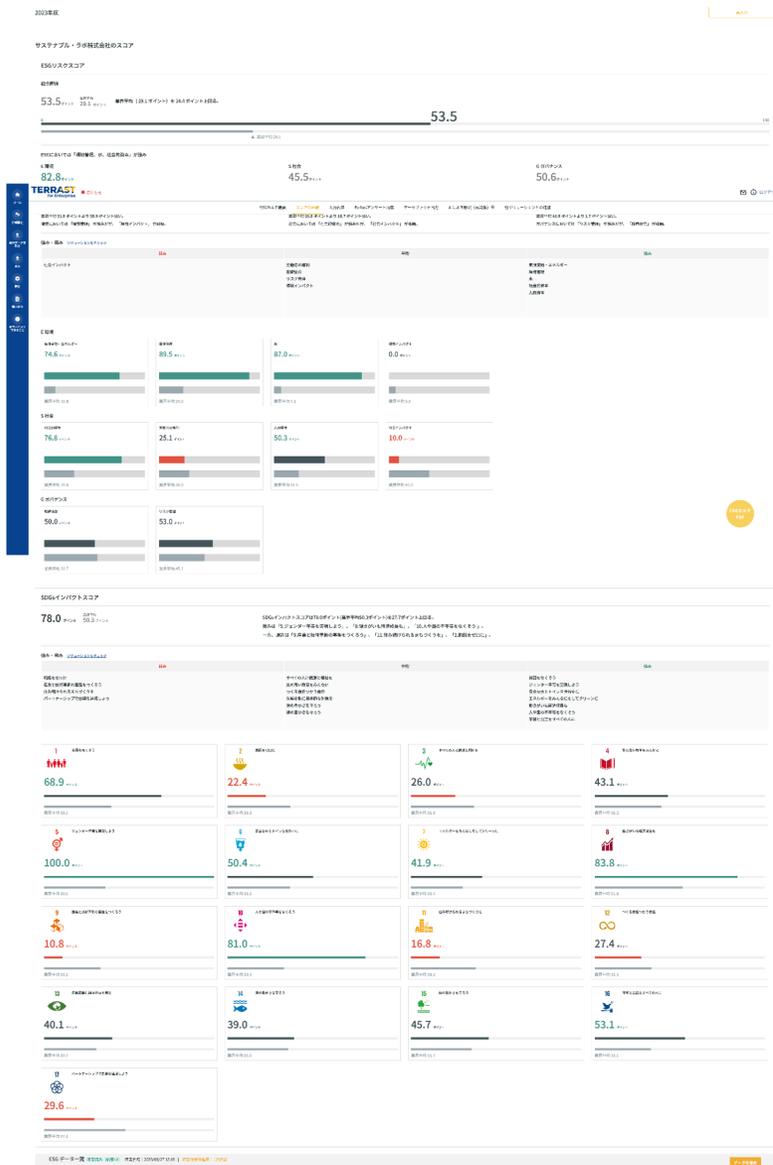


スコアに関する方針・算出方法

- SDGs（持続可能な開発目標）達成に資する企業の経営状況を数値化
- スコアは100（良い）～0（悪い）のレンジで表現
- 業界を問わず、ESGカルテ向けの項目、およびインパクト項目を用いて、SDGs達成への貢献度をスコア化
- 総合SDGsスコアは17種のSDGs目標の各スコアの平均値を採用
- 17種の各スコアは複数の指標の国内企業群の偏差を用いて算出
 - ・ 各項目は、国連が「Sustainable Development Report」に使用しているもの、または代替指標となるものを採用
 - ・ 例：SDGs目標#7「エネルギーをみんなにそしてクリーンに」スコアは売上高当たりの電力使用量、GHG・CO2排出量、再生可能エネルギーの発電量・比率を用い、最大100・最小ゼロに調整し算出

※スコアは上場企業を含むTERRASTの2023年2月時点データベースにて算出。
※機械学習を用いたスコア算出のため、またたびは事業規模等に応じて調整を実施。
※スコアは変動する可能性があります。リンク内容が見直される可能性があります。

4-2 ESGスコアの方針及び算出方法



スコアに関する方針・算出方法

■ 財務的に重要（マテリアル）な環境・社会・統制(ESG)リスクを個別企業別で特定・理解することを支援するために設計

■ スコアは100（良い）～0（悪い）のレンジで表現

■ ESGスコアは業界固有リスクに対する面着度を考慮し、各種マテリアリティスコアの重みづけを調整し算出

■ マテリアリティは以下の13個を採用

- ・ 環境(E)：気候変動、環境管理、エネルギー、水、廃棄物、大気
- ・ 社会(S)：コミュニティ/社会資本、ダイバーシティ、エシカルな経済成長、労働者の権利
- ・ 統制(G)：取締役会、腐敗防止、リスク管理

■ 各項目は、国際的なESG情報開示基準であるIIRC、TCFD、GRI、SASB、ISO26000等において用いられている指標を整理・統合したものを採用

- ・ 例：気候変動スコアは売上高当たりのGHG・CO2排出量の業界偏差値を最大100・最小ゼロに調整し算出
- ・ 定量データは事業規模等に応じて調整を実施

※スコアは上場企業を含むTERRASTの2023年2月時点データベースにて算出。

※機械学習を用いているため、またパートナーとの協業により定期的にスコアリング基準、およびスコアリング内容が見直される可能性があります。